

Megrass Garden Map

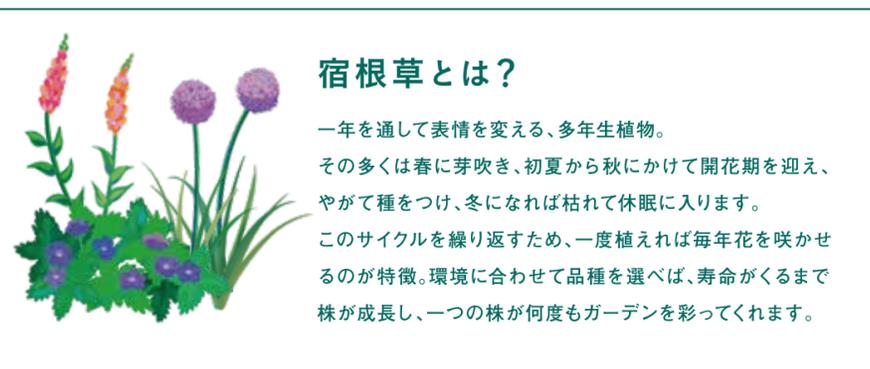
メグラスガーデン ナゴヤは、一日として同じ風景はない「365の季節をもつガーデン」です。芽吹き、花が咲き、種をつけ、枯れてゆく。その全ての姿に美しさが宿っています。私たちは、そんな植物たちの一生を愛でるといふ考えを、デザインに込めました。ガーデンにあふれる花やグラスたちが織り成す風景に、思いをめぐらせながらお楽しみください。

4 そよ風のメドウ&トピアリー

風に草花たちがゆれる野原(メドウ)から、丘へ向かうにつれて賑わうアートなトピアリー。海に面したロケーションから、日本の伝統文様「青海波(せいがいは)に千鳥」に着想を得てデザインされたエリアです。トピアリー：常緑樹や低木を刈り込み、立体的な形に仕立てた植物のアート。

5 秘密の花園

重厚な石積みの門扉で閉ざされた特別な空間。春にだけ開かれる扉の先には、華やかさと生命力に満ちた花の世界が広がります。出迎える花々は、一期一会の瞬間を心待ちにするように、毎年色合いや表情を変えます。まるで物語のワンシーンに迷い込んだような驚きと感動は、春に訪れたあなただけの秘密です。

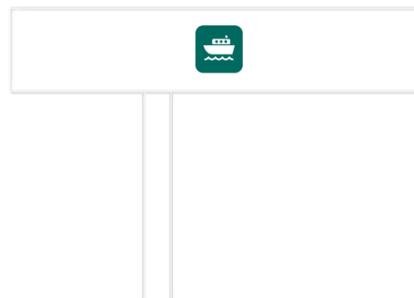


宿根草とは？

一年を通して表情を変える、多年生植物。その多くは春に芽吹き、初夏から秋にかけて開花期を迎え、やがて種をつけ、冬になれば枯れて休眠に入ります。このサイクルを繰り返すため、一度植えれば毎年花を咲かせるのが特徴。環境に合わせて品種を選べば、寿命がくるまで株が成長し、一つの株が何度もガーデンを彩ってくれます。

3 光のグラベルガーデン

岩とグラベル(砂利)に広がる彫刻的なフォルムの多肉植物や、太陽の光にも強い個性的な宿根草が主役のエリア。近年の気象変化も考えてのセレクトです。秋に現れる、ピンクの霧のようなグラス(草)の穂の群れは空間に幻想的な表情をもたらします。



シーサイドスクエア



- WC トイレ
- 多目的トイレ
- ベビールーム
- ロッカー
- 自動販売機
- 水上バス乗船場
- 救護室
- キッズスペース
- インフォメーション

6 こもれびの小径

木々に囲まれた小径は、まるで小さな森を散策しているよう。柔らかな木漏れ日を感じながらゆったりと歩けば、樹木の足元に息づく、日陰を好む植物たちの姿に気づくはず。木陰が続くこの道は、夏の散策にもおすすめです。

2 花の谷

個性豊かな宿根草たちが、互いに調和し、季節ごとに日々異なる表情で迎えてくれます。ゆるやかに流れるせせらぎの音に誘われるままに、草花に彩られた水辺の散策をお楽しみください。

1 見晴らしの広場

ガーデンに足を踏み入ると、目の前に広がる地面を彫刻したような芝生の円形劇場。アート鑑賞のように風景をめぐると…そんなガーデンの象徴的な風景が一望できます。夏には、涼やかなミストが広がり、景色がとっても軽やかに感じられます。

Pick Up

4つのガーデンオブジェ

メグラスのどこかに静かに佇むガーデンオブジェ。BIRD・RABBIT・HORSE・HUMANと名付けられた4つのオブジェは、愛知県立芸術大学とのコラボレーションから生まれた作品群。ぜひその眼で発見してください。